



TOHOKU
UNIVERSITY

学務審議会・教養教育院共催

東北大学教養教育特別セミナー

AI時代における 教養の役割

平成30年

4月9日(月)

13:30~15:00 [受付開始 12:30]

東北大学百周年記念会館
川内萩ホール

問い合わせ

東北大学教育・学生支援部教務課
全学教育企画係

〒980-8576 仙台市青葉区川内41

TEL:022-795-7578

プログラム

12:30 受付開始

13:30 開会 総長挨拶

13:40 話題提供

●学ぶことと教わることの違い：
人工知能は独創性を持てるか

徳山 豪 情報科学研究科教授

●天然知能にとって考えることは快感だ

高木 泉 教養教育院総長特命教授

14:10 パネルディスカッション

話題提供者

徳山 豪 [計算機科学]

高木 泉 [数学:数理生物学]

総長特命教授

野家 啓一 [哲学]

座小田 豊 [哲学]

山口 隆美 [生体医工学]

米倉 等 [開発経済学・地域研究]

山谷 知行 [植物分子生理学]

会場の皆さん

司会 宮岡 礼子 [数学:微分幾何学]

15:00 閉会



東北大学教養教育特別セミナー

AI時代における 教養の役割

深層学習の導入によるAI(人工知能)のここ数年の進化には目覚ましいものがあります。例えばAlphaGoが世界最強を自認する棋士を負かすというセンセーショナルな事態が出現し、商用車の自動運転が現実のものとなってきています。今後、様々な領域でAIによって置き換えられていく職業がでてくるとも言われています。しかし、AIをどのように活用するかは、AIに訊ねるべき問題ではなく、人間の側の問題です。現実の複雑な問題を考え、判断し、決断するときには拠り所となるのは、専門知識の土台になっている教養にほかなりません。大学生にとっては、ますます、「学びの質」が問われる時代になったと言えます。このセミナーでは、AIの研究者とユーザーを提題者に迎えて、これからの課題を皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。

東北大学は、高度な専門性と分野を超えた鳥瞰力を駆使して新しい価値を創出する若者を世に送り出すため、教養教育の充実を核とする教育改革に取り組んでいます。

この特別セミナーに過去に参加した新入生からは、討論が刺激になった、今までの考え方が変わった、などの感想や意見が数多く寄せられました。

皆さんの積極的な参加と討論を期待しています。